平成28年度

高校生の基礎学力の定着に向けた学習改善のための研究開発事業

滋賀県教育委員会(文部科学省 委託事業)

【調査研究の趣旨】

本県では、高大接続システム改革における高等学校教育改革において、検討が行われている高等学校基礎学力テス ト(仮称)の導入の趣旨を踏まえ、本テストの導入検討に資する調査研究に取り組むことを通して、基礎学力の着実な定 着を図り、学習・指導方法および学習評価の改善を推進するため、本調査研究に取り組む。

【調査研究の目的】

高校生の基礎学力の定着に向けた学習改善のための取組を推進するため、教育課程を編成、実施、評価、改善して いく「カリキュラム・マネジメント」を確立し、試行テスト(仮称)の実施および生徒質問紙調査等により、生徒の基礎学力 の定着や思考力・判断力・表現力の伸長、生徒の学習意欲の向上についての評価を実施し、学校における「PDCAサ イクル」を構築する。

限大□∞ 能 「可 性 無 玉川高等学校

自律•友愛•進取

人間性豊かで社会に貢献できる人材の育成 【教育目標】

(教育方針)

基礎・基本を重視し、思考力・判断力・表現力を育み、個性を生かす教育の充実

- ○学ぶ意欲を高め、確かな学力を育てる教育
- ○きめ細かな進路指導
- ○活気のある学校生活
- ○生徒一人ひとりの目標実現に向けた指導の計画
- ○基礎学力の定着度や学習状況等の把握のための 計画
- ○授業の実施、授業改善、授業研究会の実施
- ○主体的・協働的な学びの推進、思考力・判断力・ 表現力を育てる授業の実施、ICTの活用、キャリ ア教育の充実
- ○指導体制の整備、面談の充実
- ○総合的な学習の時間の充実、部活動の充実

- 事業計画の策定

・事業計画の修正・変更 Plan

Do

- アクティブラーニングの視点から の授業改善
- 多様な学習活動の展開

・指導改善の方策検討

- 〇調査研究事業検討会議、先進校視察を踏まえた 指導改善の検討
- ○教員研修会の実施、充実
- ○教育課程、指導体制の改善検討
- ○教材、評価問題の改善検討

Check

- ・試行テストの実施・活用
- 検定試験等の活用
- 〇試行テスト(仮称)の実施・活用
- ○定期考査における「評価問題」の実施・分析
- 〇生徒質問紙調査の実施、分析
- 〇検定試験等の活用







県教育委員会